

令和4年度 学校だより



令和4年12月23日(金)

御前崎市立第一小学校

学校教育目標

花いっぱい 自分 友だち 御一小

E-mail: 12月末号  
onichi@ed.city.omaezaki.shizuoka

## 花いっぱい 自分 友だち 御一小



### 「地域に開かれた学校」を目指して

左の写真は、朝8時の職員室。大勢の職員が児童の出欠確認を行っている様子です。欠席等の連絡は、基本的に欠席届でお願いしていますが、御家庭の事情により、電話等の場合もあります。しかし、教室の担任による出席確認と級外職員による欠席等の児童の確認(写真)によっても、確認ができない児童がいる場合、保護者に連絡をさせていただくこととなります。昨今の社会情勢の中で、児童の安否確認は学校の大きな責務となっています。欠席等の多い日には、大変な業務の一つとなっています。この連絡・確認作業をさらに確実にするため、12月1日から、絆ネットで欠席・遅刻・早退など連絡を行う「欠席連絡システム」を導入しました。開始後、1ヶ月経過しましたが、利用していただける御家庭がだいぶ増えてきました。学校の業務改善にもつながり、その分子どもたちへの支援にあてることができます。今後とも、御協力をお願いします。

学習指導要領による授業内容の増加や新型コロナウイルスの対応によって、行事の見直しを行いました。かつてのマラソン大会も、体育の授業として行っています。去年は、コロナ対応で応援を見合わせるようお願いしたのですが、本年度は、御要望もあり、授業の時間をお伝えしたところ、多くの保護者の皆様がお互いの距離を取りつつ節度をもって温かい声援を送っていただきました。練習を重ねてきた子供たちも張り切って走っていました。



皆様の御協力により、充実した2学期を終えることができました。5年生の教室には、稲刈りをした後の藁を使って「正月かざり」が作られていました。他の教室にも子どもたちの成長の跡が見て取れる作品や掲示がされています。学習指導要領には、学校教育は、校内に留まらず地域と協力して行われなければならない十分な効果が得られないので「地域に開かれた教育課程」を目指していかなければならないと示されています。新しい年も、地域・保護者の皆様と力を合わせ、第一小の子どもたちの「学び」「成長」を支え、たくさんの「花」を育てていきたいと思ひます。